



「結の場」から生まれた被災地域企業の新たな取り組み ～被災地域企業を支援する44のプロジェクトがスタート～

復興庁では、大手企業等が、技術、情報、販路など、自らの経営資源を幅広く提供する支援事業の形成の場として、「地域復興マッチング『結の場』」を実施しております。

平成28年度は4か所で対話の場であるワークショップを開催し、その後、大手企業等からの支援提案により、被災地域企業が今まで気付かなかった新分野への進出、販路拡大等の新しい取り組みが開始されていますので報告します。

復興庁では、引き続き「結の場」等を通じて、被災地域内外での幅広い官民の連携により、民間の活力を活かして、産業の復興を加速する取り組みを進めてまいります。

(添付資料)

- 別紙1 マッチングプロジェクト成果の概要
- 別紙2 主なマッチングプロジェクトの概要
- 別紙3 マッチングプロジェクト一覧
- 参考資料 地域復興マッチング「結の場」の概要

【本件に関するお問い合わせ先】

復興庁 企業連携推進室 新保、野村、足立、平田、辻原、土岐

TEL : 03-6328-0267

岩手復興局 菊地、武田、関、西村

TEL : 019-654-6607

宮城復興局 工藤、岡澤、篠原、織笠

TEL : 022-266-2251

福島復興局 北市、福地

TEL : 024-522-8519

ワークショップ参加企業数とマッチング件数

開催地域	開催日	参加企業数		マッチング 件数
		被災地域企業	大手企業等	
岩手県釜石市	平成 28 年 9 月 7 日	7 社	22 社	11 件
岩手県山田町	平成 28 年 9 月 8 日	8 社	17 社	11 件
福島県相馬市	平成 28 年 11 月 8 日	7 社	24 社	8 件
宮城県東松島市	平成 28 年 11 月 14 日	8 社	29 社	14 件
合計		30 社	のべ 92 社	44 件

マッチング件数の支援提案別内訳

支援提案内容 開催地域	新規ビジネス 推進	販売チャネル 開拓	営業・プロモ ーション支援	業務カイゼン ・企業力向上	計
岩手県釜石市	1 件	5 件	2 件	3 件	11 件
岩手県山田町	1 件	4 件	2 件	4 件	11 件
福島県相馬市	1 件	4 件	2 件	1 件	8 件
宮城県東松島市	1 件	8 件	3 件	2 件	14 件
合計	4 件	21 件	9 件	10 件	44 件

これまでのマッチング件数

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	計
50 件	49 件	49 件	72 件	44 件	264 件

被災地域企業

釜石市

【TRS食品(有)/(有)工藤食品/(株)川喜
× 三井住友海上火災保険(株)】
自社研修プログラムの無償提供

支援企業

経営者向け出前研修による人材育成を支援

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・ 経営者の人材育成をしたいが、研修を受ける機会が少ない。
- ・ 経営に必要な各種能力スキルを向上させたい。
- ・ 業務改善による効率化スキルを身に着けたい。

【支援企業の提案】

- ・ 三井住友海上火災保険(株)の持つ自社研修プログラム（経営計画・人事労務・顧客対応力向上）による人材育成セミナーを開催。

【プロジェクト内容】

- ・ 「経営計画と人事労務が企業を強くする」と題して、企業の強さと元気を導く人材育成セミナーを実施。（2017年6月23日：釜石商工会議所にて開催）



研修の様様

【TRS食品(有) 概要】

- 設立：平成11年
- 社員数：18名
- 業務内容：水産加工業（いくら・鮭・鯖・サンマ等）

【(有)工藤食品 概要】

- 設立：昭和33年
- 社員数：2名
- 業務内容：食品加工業（仕出弁当・オードブル等）

【(株)川喜 概要】

- 設立：昭和24年
- 社員数：24名
- 業務内容：製麺・販売（ラーメン・うどん・そば）

被災地域企業

山田町

【石山水産(株) × (株)LIXILグループ】
自社社員食堂における取扱い商品の検討

支援企業

社員食堂における復興支援メニュー販売を支援

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・ 震災により減少した販路開拓と売上の回復が急務。
- ・ 三陸産食材の認知度向上。

【支援企業の提案】

- ・ 社員食堂にて、被災地復興応援メニューを事前告知し、被災企業の食材を使った社食メニューにより支援を実施。

【プロジェクト内容】

- ・ (株)LIXIL本社ビルの社員食堂で、被災地復興を「食」で応援しようとして、館内サイネージを使って1週間前より事前告知。石山水産(株)の食材を使ったメニューを3日間提供。その結果、予定を上回る350食を完売。好評につき、今後も同様の企画を実施予定。（2017年6月5日～7日：LIXIL本社ビル）



館内サイネージと掲示板



社員食堂の様様

【石山水産(株) 概要】

- 設立：明治元年
- 社員数：27名
- 業務内容：水産一次加工品の製造と販売

東松島市

被災地域企業

支援企業

【(株)ちゃんこ萩乃井 × カメイ(株)】
海外グループ会社紹介による海外展開支援

地場産品の販路拡大、商品認知のための海外進出支援

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・地場産品の「のりうどん」の安定した販売のため、販路を拡大したい。

【支援企業の提案】

- ・グループ会社の持つ輸出ルートでアメリカ進出を支援。

【マッチングプロジェクト内容】

- ・アメリカでスーパー11店舗を展開するグループ会社ミツワコーポレーションに販売を打診。
- ・アメリカのスーパーで、テスト販売とその評価を実施。
- ・ちゃんこ萩の井とミツワコーポレーションとの販売ルートが確立。



のりうどん



アメリカのスーパーMitsuwa



【(株)ちゃんこ萩乃井 概要】

- 設立：昭和49年
- 社員数：8名
- 業務内容：飲食業、地場産品の開発販売

東松島市

被災地域企業

支援企業

【東松島食べる通信 × 東京急行電鉄(株)】
ネットとイベントを連動させた販路開拓

関東圏を対象に、インターネット販売と復興支援イベント活用による販路開拓

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・継続的な食材提案や販路拡大の交流イベントの実施、飲食店など法人営業に注力をしたい。

【支援企業の提案】

- ・東急電鉄ホーム・コンビニエンスサービス「東急ベル」顧客をターゲットとした販路拡大。
- ・東急グループが開催する「東北の魅力発見フェア in 二子玉川ライズ」への出店。

【プロジェクト内容】

- ・「東松島食べる通信」で取扱う商品を、「東急ベル」顧客へインターネット販売。
- ・インターネット販売を記念して、「東北の魅力発見フェア」で情報発信。
- ・同フェアにて「東急ベル」ブースを設けて東松島市とタイアップ企画を展開。



東北の魅力発見フェア in 二子玉川ライズ「東急ベル」ブース

【東松島食べる通信 概要】

- 設立：平成26年創刊
- 社員数：6名
- 業務内容：食べる通信発刊
アンテナショップマチンド運営

相馬市

被災地域企業

支援企業

【(有)東部ダンボール工業 × 富士通(株)】
ダンボール製「折り畳み式教壇」の製作

新商品開発、販売促進を支援

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・震災の影響による取引先の廃業や移転によって、売上が約3割減少。
- ・企画提案による新規の販路開拓を行いたいが、人的資源の余裕もなく営業活動が不足。

【支援企業の提案】

特殊組箱等の考案ならびに製造を得意とする(有)東部ダンボール工業の強みを活かし、小規模な会議等での使用を想定した軽くて持ち運びのできる教壇の製作を提案。

【マッチングプロジェクト内容】

- ・サンプル品の製作を依頼し、使用結果を踏まえた改善提案により、改良品を再製作。
- ・改良品を追加発注し、グループ企業での使用を呼びかける。



【(有)東部ダンボール工業 概要】

- 設立：昭和54年
- 社員数：10名
- 業務内容：
ダンボール箱や特殊木製パレット等の企画、製造

相馬市

被災地域企業

支援企業

【(株)サンエイ海苔 × イオンリテール(株)】
松川浦の海産物の販売支援

震災によって失われた販路の回復と新規販路開拓

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・震災後、従来の販路が断たれ売上が減少。
- ・風評被害によってブランド力や価格が低下。

【支援企業の提案】

- ・地域振興も目的の一つとして、支援企業が持つ販売チャネルでの販売場所を提供。
- ・商品の共同開発や、関連企業との商談会の実施も検討。

【プロジェクト内容】

- ・夏ギフトカタログ「にぎわい東北 じもののギフト」に商品を採用。
- ・小女子のパックに、イオンの企画名である「にぎわい東北」の共通ラベルを貼り付け、東北地区のイオングループ店舗で地元産食材として販売を実施。



夏ギフトカタログ



共通ラベルを貼付した小女子

【(株)サンエイ海苔 概要】

- 設立：昭和48年
- 社員数：100名
- 業務内容：
海苔、海産物等の食品加工、販売

マッチングプロジェクト一覧

別紙3

【ワークショップ参加企業一覧】

①岩手県釜石市（平成28年9月7日）

被災地域企業

1 (株)川喜	2 (有)工藤食品	3 (有)小島製菓	4 小豆嶋漁業(株)
5 TRS食品(有)	6 藤勇醸造(株)	7 (有)ヤマキイチ商店	

支援企業

1 (株)BCソフトアルファ	2 アクサ生命保険(株)	3 イオンスーパーセンター(株)	4 イトーヨーカ堂(株)
5 (株)NTTドコモ	6 積水化学工業(株)	7 総合警備保障(株)	8 大日本印刷(株)
9 (株)高島屋	10 (学)龍潭学園 盛岡情報ビジネス専門学校	11 (財)東京顕微鏡院	12 日本電気(株)
13 (株)乃村工藝社	14 パナソニック(株)	15 富士通(株)	16 (株)富士通システムズ・イースト
17 (株)富士通マーケティング	18 (株)プリンスホテル	19 ホシザキ東北(株)	20 (株)ラックランド
21 (株)LIXILグループ	22 ヤマト運輸(株)		

②岩手県山田町（平成28年9月8日）

被災地域企業

1 石山水産(株)	2 (株)いっぶく	3 岩手アカモク生産協同組合	4 (株)川石水産
5 (有)木村商店	6 新生やまだ商店街協同組合	7 (株)びはんコーポレーション	8 (株)丸一水産

支援企業

1 (株)BCソフトアルファ	2 (株)イトーヨーカ堂	3 (株)NTTドコモ	4 積水化学工業(株)
5 総合警備保障(株)	6 (株)高島屋	7 (学)龍潭学園 盛岡情報ビジネス専門学校	8 (財)東京顕微鏡院
9 パナソニック(株)	10 富士通(株)	11 (株)富士通システムズ・イースト	12 (株)富士通マーケティング
13 (株)プリンスホテル	14 ホシザキ東北(株)	15 (株)ラックランド	16 (株)LIXILグループ
17 ヤマト運輸(株)			

③福島県相馬市（平成28年11月8日）

被災地域企業

1 (有)東部タンポール工業	2 フジモールド工業(株)	3 東邦技研	4 (株)アライリースサービス
5 (株)サンエイ海苔	6 (資)旭屋	7 相馬市（商工観光課）	

支援企業

1 アクサ生命保険(株)	2 (株)IH	3 イオンリテール(株)	4 (株)イトーヨーカ堂
5 (株)NKB	6 (株)NTTドコモ	7 カメイ(株)	8 コトブキ(株)
9 (株)JTB東北	10 積水化学工業(株)	11 総合警備保障(株)	12 ソレキア(株)
13 (株)電通東日本	14 富士通(株)	15 (株)富士通エフサス	16 (株)富士通マーケティング
17 ホシザキ東北(株)	18 三井住友海上火災保険(株)	19 三菱商事復興支援財団	20 ヤフー(株)
21 ヤマト運輸(株)	22 (株)ヨークベニマル	23 (株)ラックランド	24 (株)LIXILグループ

④宮城県東松島市（平成28年11月14日）

被災地域企業

1 (株)オイタミート	2 (株)奥松島公社	3 かみの家	4 (株)ちゃんこ萩乃井
5 東北ハイブターン工業(株)	6 東松島食べる通信	7 (株)マルト高橋徳治商店	8 みうら家具(株)

支援企業

1 インフォコム(株)	2 (株)NTTドコモ	3 カメイ(株)	4 (株)サンアメニティ
5 (株)ジェイティービー	6 積水化学工業(株)	7 積水ハウス(株)	8 仙台国際空港(株)
9 総合警備保障(株)	10 大日本印刷(株)	11 (株)高島屋	12 (株)丹青社
13 (株)TTK	14 東京急行電鉄(株)	15 (財)東京顕微鏡院	16 日本たばこ産業(株)
17 日本電気(株)	18 (株)乃村工藝社	19 富士通(株)	20 (株)富士通マーケティング
21 ホシザキ東北(株)	22 マックスバリュ南東北(株)	23 三井住友海上火災保険(株)	24 (株)三越伊勢丹ホールディングス
25 森永乳業(株)	26 ヤフー(株)	27 ヤマト運輸(株)	28 (株)ラックランド
29 (株)LIXILグループ			

平成28年度「結の場」支援の実施が進んだプロジェクト一覧

別紙3

【岩手県釜石市】

	No	プロジェクト名	支援企業	被災地域企業	被災地域企業の課題	支援提案内容
新規ビジネス推進	1	6次産業商品開発のノウハウ提供	イオンスーパーセンター(株)	(有)工藤食品	地元の食材、素材を活用した土産等の新商品の開発。	産直事業グループに所属する研究員を紹介しマーケティングの視点からアドバイスを実施する。 イオン釜石店でのテスト販売や、商品化後の東北各店への展開も検討する。
販売チャネル開拓	2	自社社員食堂における取扱い商品の検討	(株)LIXILグループ	藤勇醸造(株) (株)川喜	自社商品の販路拡大。 商品PRの強化。	社員食堂用メニューに適した地元商品を精査・検討する。双方合致した場合は商品、費用、数量等別途打合せの上、社員食堂用メニューとして展開する。
	3	取扱い商品の充実・強化提案	(株)イトーヨーカ堂	TRS食品(有)	自社商品の販路拡大。 商品PRの強化。	一部店舗で取扱い中の商品の店舗販売を推進する。ネット販売・ギフト商品の取扱いを、(株)イトーヨーカ堂関連会社と連携し計画する。
	4	自社社員食堂・売店における取扱い商品の検討	日本電気(株)	全社	自社商品の販路拡大。 商品PRの強化。	支援企業の関連会社と連携し、社員食堂・売店での販売機会を提供する。条件次第となるが継続的な実施を計画する。
	5	自社飲食部門での取扱いの検討ならびに関連情報の提供	(株)プリンスホテル	藤勇醸造(株) (有)工藤食品	自社商品の販路拡大。 商品PRの強化。	支援企業の飲食部門において、ホテル業界が求める商品開発に必要な情報提供を含めた支援を行う。
	6	カタログギフトへの掲載機会を提供	大日本印刷(株)	藤勇醸造(株) (有)ヤマキイチ商店 小豆嶋漁業(株) TRS食品(有)	自社商品の販路拡大。 商品PRの強化。	カタログギフト最大手「リンベル」に対し、地元企業の商品掲載を提案。ビジネスマッチング機会の創出までとし、今後の具体的な展開に関しては地元企業とリンベル(株)にて実施する。
	営業・プロモーション支援	7	自社グループ社員への商品試食・アンケートの実施	(株)富士通マーケティング	(有)小島製菓 藤勇醸造(株) (有)ヤマキイチ商店 TRS食品(有)	地元地域以外での自社商品の評価と、マーケティングデータの取得。
8		自社Webサイトでの企業紹介ならびに商品紹介	(株)NTTドコモ	藤勇醸造(株)	販路拡大につながる企業PRと商品情報の発信。	支援企業が運営している東北復興支援Webサイト「笑顔の架け橋レインボープロジェクト」で、企業インタビューや商品紹介を掲載する。
業務カイゼン・企業力向上	9	食品衛生講習会の開催	(一財)東京顕微鏡院	全社	衛生講習会等の研修受講による人材育成。	営業・販売に関する法律ならびに衛生意識の向上を目的に、衛生講習会を開催する。希望企業へは個別に工場点検・衛生相談会を開催する。
	10	自社リーシング部の紹介による販路拡大	イオンスーパーセンター(株)	(有)小島製菓	既に運営しているテナント店舗でのノウハウ取得。	テナント入店に関するノウハウを持つ自社リーシング部を紹介。出店用地の案内や、販売方法の提案を実施する。
	11	自社研修プログラムの無償提供	三井住友海上火災保険(株)	全社	研修の受講機会が少なく、スキル向上のための人材育成、研修受講。	経営計画・人事労務・顧客対応力向上等の研修プログラムを提供する。現地での研修開催を予定する。

【岩手県山田町】

	No	プロジェクト名	支援企業	被災地域企業	被災地域企業の課題	支援提案内容
新規ビジネス推進	1	高齢者向け配送サービス「まごころ宅急便」の活用	ヤマト運輸(株)	(株)びはんコーポレーション 新生やまだ商店街	高齢者向けサービスの向上。	店舗への移動が困難な高齢者に向けた配送サービスを活用する。事前に注文を受けた商品を対象店舗から集荷し、ご自宅へ配送。配送と併せて安否確認を平行実施し、見守りを実施する。
販売チャネル開拓	2	自社社員食堂における取扱い商品の検討	(株)LIXILグループ	(株)丸一水産 石山水産(株)	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	社員食堂用メニューに適した地元商品を精査・検討する。双方合致した場合は商品、費用、数量等別途打合せの上、社員食堂用メニューとして展開する。
	3	取扱い商品の充実・強化提案	(株)イトーヨーカ堂	(株)丸一水産 岩手アカモク生産協同組合	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	取扱い商品のアイテム拡大、ならびに新規商品の取扱いを推進。また、販売店舗数の強化を検討する。
	4	自社社員食堂・売店における取扱い商品の検討	日本電気(株)	全社	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	支援企業の関連会社と連携し、社員食堂・売店での販売機会を提供する。条件次第となるが継続的な実施を計画する。
	5	自社飲食部門での取扱いの検討ならびに関連情報の提供	(株)プリンスホテル	石山水産(株) (株)丸一水産 (有)木村商店	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	支援企業の飲食部門において、ホテル業界が求める商品開発に必要な情報提供を含めた支援を行う。
	6	自社グループ社員への商品試食・アンケートの実施	(株)富士通マーケティング	(有)木村商店	地元地域以外での自社商品の評価と、マーケティングデータの取得。	支援企業のグループ社員へ地元商品の試食会を実施する。性別、年齢等の情報を追記し、アンケート結果を提示する。
営業・プロモーション支援	7	自社Webサイトでの企業紹介ならびに商品紹介	(株)NTTドコモ	(株)いっぴく	販路拡大につながる企業PRと商品情報の発信。	支援企業が運営している東北復興支援Webサイト「笑顔の架け橋レインボープロジェクト」で、企業インタビューや商品紹介を掲載する。
業務カイゼン・企業力向上	8	食品衛生講習会の開催	(一財)東京顕微鏡院	全社	衛生講習会等の研修受講による人材育成。	営業・販売に関する法律ならびに衛生意識の向上を目的に、衛生講習会を開催する。希望企業へは個別に工場点検・衛生相談会を開催する。
	9	ビジネス・エスノグラフィーによる製造行程改善	富士通(株)	岩手アカモク生産協同組合	工程管理の見直しと業務の効率化。	ビジネスシーンにおける個人・集団の行動様式を観察し、可視化・分析を実施する。分析結果についても報告し、アドバイスを実施する。
	10	新工場のIT化促進によるセキュリティ強化の提案	(株)NTTドコモ	岩手アカモク生産協同組合	新工場建設に伴うネットワーク環境の構築と、セキュリティ強化による業務改善。	新工場と現事務所とのネットワーク環境を構築する。モバイルICTを活用した入退室管理等の情報セキュリティ強化に関するソリューションを提案する。
	11	自社研修プログラムの無償提供	三井住友海上火災保険(株)	全社	研修の受講機会が少なく、スキル向上のための人材育成、研修受講。	経営計画・人事労務・顧客対応力向上等の研修プログラムを提供する。現地での研修開催を予定する。

【宮城県東松島市】

	No	プロジェクト名	支援企業	被災地域企業	被災地域企業の課題	支援提案内容
新規ビジネス推進	1	新規事業拡大に向けた新商品メニューの提案	森永乳業(株)	(株)マルト高橋徳治商店	介護食の開発計画で連携する企業を模索。	水産加工品と乳製品のマッチングによる業務用食材の開発を検討する。
販売チャネル開拓	2	海外グループ会社紹介による海外展開支援	カメイ(株)	(株)ちゃんこ萩乃井	自社商品の販路拡大。(特に海外展開)	グループ会社・ミツワコーポレーションへの販売検討、他
	3	自社内施設(中元・歳暮、ギフト)における取扱商品検討	(株)三越伊勢丹ホールディングス	(株)オイタミート	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	仙台三越での催事・プロモーション出店(オイタミート側に出店に係る実費負担あり)
	4	インターネットによる商品販売	東京急行電鉄(株)	(株)オイタミート 東松島食べる通信	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	東急グループ保有のインターネット販売インフラ活用を通じた販路開拓
	5	自社イベントにおける販売会に出展	東京急行電鉄(株)	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井 東松島食べる通信 (株)マルト高橋徳治商店	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	販売の仕組みを整えた上で、グループ内斡旋販売、上顧客向け会報誌での告知、会員向けメルマガでの告知、等
	6	自社内施設内における商品販売	(株)サンアメニティ	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井 みうら家具(株)	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	女川温泉ゆぼっぼでの実演販売会の実施
	7	自社内施設内における商品販売	(株)サンアメニティ	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井 みつら家具(株)	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	女川町ゆぼっぼコンソーシアムとのタイアップによる物産品開発や商品限定販売会開催
	8	自社グループ社員への製品試食およびアンケートの実施	(株)富士通マーケティング	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井 東松島食べる通信 (株)マルト高橋徳治商店	地元地域以外における自社商品の評価を受け、マーケティングデータとして活用したい。	富士通グループ社員への試食・アンケート、社内サイトでの商品紹介
	9	自社内施設内における商品販売	仙台国際空港(株)	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井	自社商品の販路拡大。商品PRの強化。	空港催事エリアでの商品販売支援(有償)
	営業・プロモーション支援	10	駅ナカを活用した企業紹介ならびに商品紹介	大日本印刷(株)	(株)オイタミート (株)奥松島公社 かみの家 東北パイプターン工業(株)	販路拡大につながる企業PRと商品情報の発信。
11		自社Webサイトでの企業紹介ならびに商品紹介	(株)NTTドコモ	かみの家	販路拡大につながる民泊のPR強化。	支援企業が運営している東北復興支援Webサイト「笑顔の架け橋レインボープロジェクト」への掲載。Facebook開設と運用のサポート。宿泊者向けWi-Fi環境の整備を提案する。
12		被災地企業のスキルを活用した支援	サンアメニティ	みうら家具(株)	高齢者の生き甲斐づくり	老人福祉センター「寿楽荘」での工芸教室開催
業務カイゼン・企業力向上	13	最適機器の選定による業務改善提案	ホシザキ東北(株)	(株)オイタミート (株)ちゃんこ萩乃井 (株)マルト高橋徳治商店 東松島市	冷凍商品を開発したいがノウハウがない	適切な機器選定・メンテナンス等コンサルティングを通じたマーケティング支援
	14	ビジネス・エスノグラフィーによる生産工程改善	富士通(株)	(株)マルト高橋徳治商店	工程管理を見直し、業務の効率化を図りたい。	ビジネスシーンにおける個人・集団の行動様式を観察し、可視化・分析を実施。分析結果についても報告し、アドバイスを実施。

【福島県相馬市】

	No	プロジェクト名	支援企業	被災地域企業	被災地域企業の課題	支援提案内容
新規ビジネス推進	1	ダンボール製「折り畳み式教壇」の製作	富士通(株)	(有)東部ダンボール工業	企画提案型商品による差別化。	軽量で運びやすい折り畳み式の教壇を企画。発表・説明の場など多種多様な場面での活用を目指し、まずは製品サンプルを製作する。
販売チャネル開拓	2	松川浦の海産物の販売支援	イオンリテール(株)	(株)サンエイ海苔	震災や原発事故による風評によって失われた販路の回復と新規開拓。	地域生産・地域消費での販売場所の提供や、共同作業による市場開拓と商品開発を行う。支援企業関係会社の地域商談会等への参加で、販路拡大や新商品開発を支援する。
	3	松川浦のしらす、小女子の販売支援	(株)イトーヨーカ堂	(株)サンエイ海苔	震災や原発事故による風評によって失われた販路の回復と新規開拓。	松川浦のしらす、小女子について福島県内の3店舗でテスト販売を実施し、その結果によって東北地方の他店舗へ販路拡大も検討する。
	4	ヨークベニマル相馬復興支援活動(仮称)	(株)ヨークベニマル	(株)サンエイ海苔	震災や原発事故による風評によって失われた販路の回復と新規開拓。	取引再開に向けた調整の上、商品の良さ(味や地域環境等)を店頭での試食や会話を通じてPRし、消費者の声をフィードバックできるような関係の構築を提案する。
	5	ヨークベニマル相馬復興支援活動(仮称)	(株)ヨークベニマル	(資)旭屋	原発事故により取引先事業所が休業。販路開拓や販売ルートの構築が必要。	取引再開に向けた調整の上、商品の良さ(味や地域環境等)を店頭での試食や会話を通じてPRし、新規販路拡大のための活動を提案する。
	6	HPを活用した情報発信	(株)NTTドコモ	(資)旭屋	販路拡大につながる企業PRと商品情報の発信。	支援企業が運営している東北復興支援Webサイト「笑顔の架け橋レインボープロジェクト」で、企業インタビューや商品紹介を掲載する。
営業・プロモーション支援	7	SNSを活用した観光情報の発信講座や、事例紹介による課題解決への支援	富士通(株) 富士通エフ・オー・エム(株)	相馬市	市内への集客力を高めるため、スポーツを通じた交流等の情報発信力の強化。	「ICT活用の人材育成講座」に講師を派遣し、情報発信力を強化する。地方創生・地域活性化の担当者を派遣し、観光による活性化のノウハウ提供や、課題解決に向けた施策を検討する。
業務カイゼン・企業力向上	8	人材スキルアッププロジェクト	(株)LIXILグループ	フジモールド工業(株)	定年退職を迎える技術者の増加により、若い世代への技術継承が必要だが、人材育成にまで手が回らない。	支援企業のグループ会社「(株)LIXIL住生活ソリューション」が運営する人材教育研修を提案する。

○大手企業と被災地域企業とのマッチングを目的としたワークショップを開催。
○大手企業は、被災地域の企業ニーズに応え、技術、情報、販路等、自らの経営資源を被災地域企業に幅広く提供。
○被災地域企業は、通常のビジネスマッチングでは得られない販路やアイデア等を得られる。

被災地域企業

【経営課題(例)】

- ・新商品の開発手法がわからない
- ・施設は復旧したが、販路がない
- ・企画立案担当者などの担い手不足

課題
相談

ワークショップ
において検討

支援
提案

マッチング

連携事業の創出

大手企業等

【支援提案(例)】

- ・自社ノウハウやアイデアの提供
- ・社内販売、社員食堂等での販売機会提供
- ・人材育成支援・研修プログラム提供

ワークショップ開催実績

・平成24～29年度で22回開催

回	開催日	開催場所	地域企業	支援企業
第1回	H24.11.28	宮城県石巻市	13社	35社
第2回	H25.2.13	宮城県気仙沼市	10社	33社
第3回	H25.11.7	宮城県南三陸町	6社	21社
第4回	H25.12.4	宮城県亘理町	6社	19社
第5回	H26.1.29	岩手県宮古市	6社	26社
第6回	H26.2.6	福島県福島市	8社	26社
第7回	H26.12.9	福島県南相馬市	8社	28社
第8回	H27.1.22	宮城県多賀城市	7社	29社
第9回	H27.2.5	岩手県大船渡市	9社	26社
第10回	H27.2.13	宮城県気仙沼市	9社	26社
第11回	H27.10.1	福島県会津若松市	9社	22社
第12回	H27.10.7	岩手県久慈市	10社	27社
第13回	H27.11.26	宮城県女川町	7社	36社
第14回	H28.2.5	福島県広野町・楢葉町 富岡町・川内村	9社	27社
第15回	H28.9.7	岩手県釜石市	7社	22社
第16回	H28.9.8	岩手県山田町	8社	17社
第17回	H28.11.8	福島県相馬市	6社・1団体	24社
第18回	H28.11.14	宮城県東松島市	8社	29社
第19回	H29.10.19	宮城県名取市	9社	27社
第20回	H29.10.26	岩手県陸前高田市	10社	28社
第21回	H29.11.15	福島県田村地区	9社	23社
第22回	H29.11.22	宮城県岩沼市	7社・1団体	25社

主な成果事例

地域材の利用拡大に向けたコラボレーションプロジェクト



被災地域企業が持つ南部アカマツの加工力と、支援企業との強みである商品開発・デザイン力・マーケティング力を活かし、新商品を開発。駅、空港等の公共空間をターゲットに販売開始。

ワークショップの様子

復興庁、被災地域企業、支援企業が一同に会し開催



- ①被災地域企業から課題や現状について紹介。
- ②支援企業との課題解決に向けた自由対話・課題共有。
- ③ワークショップ終了後、支援企業が支援活動を提案。